### 福祉情報誌

### 令和7年9月20日 発行 No.335

### 御殿場市社会福祉協議会

〒412-0042 御殿場市萩原988-1

TEL 0550-70-6801 HP https://gosyakyo.jp/ E-mail info@gosyakyo.jp

運動期間

### Cheretales

### 10月1日(水)



ペルスとジュビロ磐田は、赤い羽根共同募金を応援します。

応援が届く仕組みです。

皆様の御理解と御協力をお願いいたた赤い羽根共同募金活動に、地域のる人たちを支えるために、今年もま 設や継続資金としても役立てられて ある方のための移動支援サービス創 この町を良くするために、困ってい 身近なところでは、高齢者や障害の

きな災害があったときには、全国から

み立てられており、もしもこの町で大 ティア活動のための準備金として積

また、募金の3%は災害時のボラン

や障害のある人、子供たちなどに対す 県内の活動に役立てられます。 題などについては、その一部が都道 るほか、市町村の中で解決できない課 村で行われる福祉活動に役立てられ、共同募金は、御寄附いただいた市町 る様々な地域福祉活動を支える「じぶ んの町を良くするしくみ」です 赤い羽根共同募金は、地域の高齢者

ってまいりました

の

http://www.shizuoka-akaihane.or.jp/

赤い羽根 静岡





昨年お寄せいただいた募金は、御殿場市の地域福祉の推進のために、次の事業に活用されています。

### 社協 高齢者のために

**1,575,000**円

- ●高齢者ささえあい見守り啓発事業
- ●市老連地域ふれあい事業
- ●生活支援等サービス開発

### 社協 障害のある方のために

2,109,449円

- ●障害者ささえあい見守り啓発事業
- ●障害者週間等啓発事業
- ●ボランティア活動事業(ボランティア連絡協議会)
- ●災害時支援ボランティア研修会事業
- ●社会福祉法人連携事業

### 社協 子供たちのために

**1,985,000**円

- ●子ども食堂ささえあい見守り啓発事業
- ●市子連地域ふれあい事業
- ●児童遊具整備事業
- ●中卒就職生激励事業
- ●準要保護家庭児童小学校入学祝金支給事業
- ●準要保護家庭児童中学校入学祝金支給事業

### 社協 課題を抱える人たちのために

90,000円

●生活困窮者特別支援金給付事業

子ども食堂 ふじのくに夏休み子ども食堂支援セット

75.409円

福祉施設 備品寄贈

53,200円

就労移行支援事業所 新年を施設で生活される方への支援

72.000円

### 募金方法

### 戸別募金

市内全世帯を対象に、区長 さんを通じて協力をお願い しています。

### 職域募金

職場内での募金活動により 従業員の皆様に協力をお願 いしています。

### 学校募金

小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の児童会、生徒会を通じ、福祉教育の機会として協力をお願いしています。

### 大口募金

民生委員さんの訪問により 市内の企業、商店、篤志家の 皆様に協力をお願いしてい ます。



### 街頭募金

10月1日(水)午前中を中心に、スーパーマーケット等の店頭で募金活動の啓発に努めます。



下のイラストには**10か所のマチガイ**があります。

左と異なる右のイラスト10か所に〇印を付け、切り取って官製葉書に貼り付け、 お名前、住所、職業、共同募金や社協への御意見を添えて、10月17日(金)までに 市社協へお送り下さい。抽選で20名様に素敵な景品を差し上げます。

■宛先 〒412-0042 御殿場市萩原988-1 市民交流センター「ふじざくら」内 御殿場市社会福祉協議会 「赤い羽根クイズ」係





# **夏休み小学生福祉体験開催**

協で毎月実施している「ひとり暮ら 4年生から6年生総勢20人が、市社 分のカレー作りに挑戦しました。 ランティアとして参加し、150人 ランティア体験」、今回も市内の小学 高齢者ふれあい会食会」の調理ボ 年恒例の「夏休みカレー作りボ

込めてお届けしました。ひとり暮らし で、いつものカレーとは一味違うお を使った本格的なカレーのレシピ 使わず、カレー粉とトマトジュース きました。切った玉ねぎが目にしみ 15人に、優しく丁寧に御指導いただ への配膳も行い、一人ひとりに心を いしいカレーができました。参加者 に励みました。今回はカレールウを て皆で涙しながらも、一生懸命調理 調理ボランティア「わらび会」会員

> をすることができました。 る迫力ある演奏を聴き、貴重な体験 食後には県立小山高校吹奏楽部によ 高齢者6人と一緒に楽しく会食し

ら楽しかった」、「来年もまた参加し 良かった」、「みんなで協力できたか たい」等の感想が寄せられました。 ん、おばあちゃんに喜んでもらえて 参加した児童からは、「おじいちゃ



関心を持ち『福祉』を身近なものとして感じ

次世代を担う中高生が、地域の困りごとに

た」等感想が寄せられました。

る大変良い機会となりました。







じゃが芋をたくさん切りました





いる人たちが笑顔になれると嬉しい」「フード

にできることは寄附なんだと思った」「困って た。この量を集めるのは大変なことで、今自分

ロス、貧困など様々な問題があることを知っ

要で、1世帯当たり食料は約10㎏と知り驚い

に増えている。1回のフードバンクに4~必 方々が、コロナ前の70世帯から1100世帯 は41人の参加があり「当市では困窮している



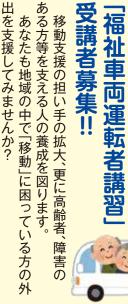
これからは食べ物を大事にし

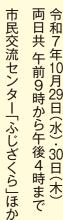
ボランティアさんの指導の下行いました。ま 市内の中高生が「子ども食堂」の活動体験を

けするために仕分け作業を行いました。今年 された食料品を困窮世帯や子ども食堂へお届 た、御殿場・小山フードバンク協議会へ寄附

運転ボランティア活動に関心のある市民の方限定!

## 福祉車両運転者講習





時

会 場 対象者

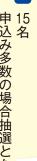
運転ボランティア活動に 関心のある市民

運転介助 福祉車両の特性 リスクマネジメント 等 高齢者の生活等 道路運送法、関係法令



無料

受講料



申込み多数の場合抽選となります。

認定NPO法人

申込み 10月16日(木)までに御連絡ください。 かながわ福祉移動サービスネットワーク

市社協地域福祉課

FAX(89-5501) 電話(70-6801)

2日間全日程を修了された方には 国土交通大臣認定修了証を発行します。

その他

住民参加型生活支援事業 [あったかサポート]

有償ボランティア募集

文援員養成講座開催

「住民参加型生活支援事業\_

田村佳蓮さん(3年)が 山崎釉陽さん(3年)、 稲越美兎さん 鈴木優菜さん (3年)、 年)、御殿場西高等学校 年)、佐藤うららさん(3 協力してくれました。 右から、御殿場南高等 高根夢さん (3 (3年)、



# ノードドライブ強化月間

回収ボックスを市民交流センター「ふじざくら」、

協力いただきました。 市役所東館及び各支所に設置し、多くの皆様に御 お陰様でおよそ385kの食品が寄せられまし

食の支援を望む方や福祉施設に提供されます。 福祉協議会等を通じて、生活困窮等の理由により、 クふじのくに」に集約され、県内各地の行政・社会 引き続き御家庭に 皆様から頂いた食品は「NPO法人フードバン



協では募集していま 眠っている食品を市社 ★常温保存ができ、未開封のもの ★賞味期限が2か月以上あるもの

ていこう》という趣旨の下、支援 困りごとを《みんなで助け合っ じ住民同士です。ちょっとした は、サービスを利用する人も同

です。年々依頼件数が増加する を行う有償のボランティア活動

一方、支援していただく支援員

を募集します。 時 | 令和7年10月14日(火) 午前9時から12時まで

決に協力してくれる支援員さん す。一緒に地域の困りごとの解 さんは不足しているのが現状で

市民交流センター「ふじざくら」 ボランティアビューロー

対象者 助け合い活動に関心のある市民 傾聴技法・現役支援員からの体験談等

20名(申込み多数の場合抽選となります。) 10月7日(火)までに御連絡ください。

電 話(0550-70-6801) 申込み・問合せ 市社協地域福祉課

### **有償のボランティア活動**

支援内容 活動時間 空いている時間にちょっとお手伝い 草取り・掃除・話し相手・ゴミ捨て等 (15分~2時間)

報 1時間600円 15分150円